

選択したシラバスのプレビュー画面です

平成28 年度

[↓ 操作ボタン](#)

講義科目名称 : 国際社会学概論

授業コード : 52046

英文科目名称 : ---

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
前期	講義	2単位	
曜日時限			
前期: 金曜2限			
配当学科・学年			
人社2			
担当教員			
岩崎 裕保			

授業テーマ	地球社会の課題を考察する。
講義概要	国際化、グローバル化の進展に伴い顕在化してきた地球的諸課題とはどのようなことなのか、そしてそれが私たちの暮らしとどのようにつながっているのかに気づく機会とする。
到達目標	国際化、グローバル化についてさまざまな観点から説明できる。また、国際化、グローバル化と対になっているローカルな取り組みについて理解ができる。
評価方法	1) (授業ポートフォリオを含む) 平常点60% 2) 期末試験40%
評価基準	1) 準備学習、質問や意見表明など授業への積極的な参加 2) 「講義目標」における知識がある (可) 「講義目標」に関わって自分の考えを述べることができる (優・秀)
テキスト	使用しない。
参考書	必要に応じて紹介する。
履修上の注意	講義形式であってもできるだけ双方向のやり取りを大事にしたいと思っていますし、ワークショップを行うこともありますので、学生諸君の積極的な参加を期待します。
準備学習	社会の動きを扱う講義ですから、受講生自身がそれに関しを持って講義に臨むことが期待されています。毎回ごとの内容に関して、さまざまなメディアを用いて情報を得ておいてください。
オフィスアワー等	講義後の時間を利用して対応します。
備考・メッセージ	learn/unlearn/relearnのプロセスと大切にしましょう。

授業計画					
回数	授業形態	担当教員	授業内容	到達目標	
1	講義	岩崎	はじめに	受講動機を明らかにし、講義に対する姿勢を確かめる。	
2	講義	岩崎	「国」	国際化・グローバル化の基にある「国」について歴史的に理解できる。	
3	講義	岩崎	地球社会——世界がもし100人の村だったら	ワークショップを通して地球社会の現状と課題を理解できる。	
4	講義	岩崎	地域の力 (映像視聴と議論)	農業やまちづくりで地域の人びとのありようを実感できる。	
5	講義	岩崎	食べもの	フードマイレージを考えて食生活を見直す。	
6	講義	岩崎	エネルギー	エネルギー源の変遷と問題点が説明できる。	
7	講義	岩崎	子どもの権利	権利としての教育について思索を巡らせることができる。	
8	講義	岩崎	交易——貿易ゲーム	国際的な交易が何を生み出したか説明できる。	
9	講義	岩崎	非核化に向けて (映像視聴と議論)	非核化にまつわる動向を理解できる。	
10	講義	岩崎	戦争/平和	「構造的暴力」について説明できる。	
11	講義	岩崎	先住民族	先住民族とは何か説明ができ、その知恵を実感できる。	
12	講義	岩崎	環境と開発 (映像視聴と議論)	環境と開発のつながりに気づくことができる。	
13	講義	岩崎			

			ESD持続可能な開発のための教育	持続可能な地球社会に向けた国際的な動向を理解できる。		
1 4	講義	岩崎	MDGs/SDGs	国際的な目標と自分のつながりが理解できる。		
1 5	講義	岩崎	まとめ	グローバル社会における私たちの暮らしについて意見を述べることができる。		

授業方法						
	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)	
	講義	教室	1	随時、資料配布をし、視聴覚教材も用います。	90分×15	

閉じる